

平成26年度3月補正予算（追加）の概要

1 補正予算の編成の考え方

今回の補正予算については、国による「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」に伴う補正予算への対応として、「地域住民生活等緊急支援のための交付金」を活用した、地域消費を喚起する取組や、「市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定のほか、地方創生に向けた先行的な取組を行うため、緊急に措置すべき予算を計上した。

2 一般会計補正予算（第8号）の概要

（1）補正予算の規模

歳入については、国庫支出金、繰入金を計上し、歳出は上記の考え方にに基づき計上した。

この結果、補正額 250,243 千円を追加し、補正後の一般会計歳入歳出総額が 126,771,709 千円となった。

（2）補正内容

「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」に伴う対応

地域住民生活等緊急支援のための交付金（地域消費喚起・生活支援型）を活用した消費喚起による本市経済の底上げ

新 プレミアム商品券発行事業（P6） （市内での消費を喚起するため、プレミアム商品券を発行する実行委員会に対して負担金を支出）	120,622千円
--	-----------

地域住民生活等緊急支援のための交付金（地方創生先行型）を活用した地方創生の推進

新 市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業（P6） （国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」等に基づき、地方版総合戦略を策定）	8,694千円
拡 みなみそうま復興大学事業（P6） （多くの大学の学生が市内に入って、市内での現地調査・研究を行うことができるための環境整備及び活動支援の実施）	15,374千円
新 ようこそ赤ちゃん誕生祝い品支給事業（P6） （子どもの誕生を祝い、経済的支援を行うため、子どもの保護者に祝い品を支給）	8,353千円
新 子育て世帯及び若年夫婦世帯定住促進事業奨励金（P8） （子育て世帯及び若年夫婦世帯の市内での定住促進のため、民間賃貸住宅へ入居する場合及び住宅を取得する場合に奨励金を支給）	97,200千円

新は新規事業、拡は拡充事業

(3) 繰越明許費の補正

(追加)

(単位：千円)

款	項	事業名	金額
2	総務費		24,068
	1	総務管理費	8,694
		市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業	8,694
	7	東日本大震災総務対策費	15,374
		みなみそま復興大学事業	15,374
3	民生費		8,353
	2	児童福祉費	8,353
		ようこそ赤ちゃん誕生祝い品支給事業	8,353
7	商工費		120,622
	1	商工費	120,622
		プレミアム商品券発行事業	120,622
8	土木費		97,200
	6	東日本大震災土木対策費	97,200
		子育て世帯及び若年夫婦世帯定住促進事業奨励金	97,200

【参考】主な基金の状況

財政調整基金

(単位：千円)

H 25末残高	積立額			取崩額			H 26末残高 見込み
	補正前	今回	補正後	補正前	今回	補正後	
2,897,046	1,038,896	0	1,038,896	387,206	6,349	393,555	3,542,387

東日本大震災復旧・復興基金

(単位：千円)

H 25末残高	積立額			取崩額			H 26末残高 見込み
	補正前	今回	補正後	補正前	今回	補正後	
11,944,369	1,365,438	0	1,365,438	1,089,366	41,929	1,131,295	12,178,512